

## はやちう通信 No. 4

春の行事ラッシュが一段落し、職員室の中に平穏が戻ってきました。と言いつつも、今度は中間試験の準備と「アシスト補習」が始まります。横浜隼人中学校では、試験の点数の悪かった生徒を試験の後に呼び出すタイプの「強制補習」ではなく、試験の前に補習をしてできるだけ点数を取らせる「アシスト補習」を、一昨年から導入しています。同じ時間を使うなら、成績に結びつく方が嬉しいですし、努力のしがいもあると思います。(\*^\_^\*)



### 【新入生合宿から、元気に帰ってきました！】

5月9日から3泊4日で黒姫高原へ宿泊研修に行っていた新入生たちが、12日に元気な様子で帰ってきました。今年は留守番をしていたので、詳しい様子は6月3日の「黒姫研修報告会」を楽しみにしていただきます。現在、スライドショー作りのスペシャリスト、佐野先生が、4000枚を超える写真や動画を編集している最中です。

現地では屋外のプログラムが多い中、今年は天候に恵まれ、順番を少し入れ替えただけで、すべてのプログラムを遂行できました。「ネイチャークイズラリー」、「チームチャレンジ」そして「7時間ロングハイク」など、チームワークが大切な課題を次々と乗り越え、学年全体の団結力が強まったことでしょう。また今年の「キャンプファイアー」には、謎の「火の神」が現れ、盛り上がったそうです。



### 【防災・減災教室、救急救命講習がありました！】

5月13日の午前、2年生対象の「防災・減災教室」がありました。いつ起きてもおかしくない大規模地震の際に、まずどうするべきか、また中学生として何ができるかという講習を受けた後、瀬谷消防署員の丁寧な指導の下で、建物の下敷きになった人の救出方法を習い、さらに消火栓からホースを繋いで消火訓練を行いました。(^\_^)v

午後からは3年生の救急救命講習です。もし、人が倒れている現場に遭遇したらどうすればいいか、詳しく手順を説明された後に、人体模型を使って、人工呼吸・心臓マッサージ・AEDの使い方についての講習を受けました。さすがに3年生。最初は恥ずかしさもありましたが、真剣に取り組んでいる姿が見られました。(^\_^)



そして翌週の16日、瀬谷警察署から学校に一本の電話がありました。南希望が丘のバス停で意識を失ったお年寄りを本校の女子生徒が救ったという内容でした。それは2年生の女子(今西さん・柄津さん)でした。翌日、校長室に呼ばれた二人は、感謝の言葉を受けました。

教えていただいた人命救助の精神を、さっそく実践できた素晴らしい瞬間でした。(^\_^)/